

シートベルトのロック機構をご存知ですか？

自動車を安全に楽しく乗るために、シートベルトの特徴を理解し、取り扱いに注意しましょう。

シートベルトで遊ぶと危ない！ 【シートベルトのロック機構】

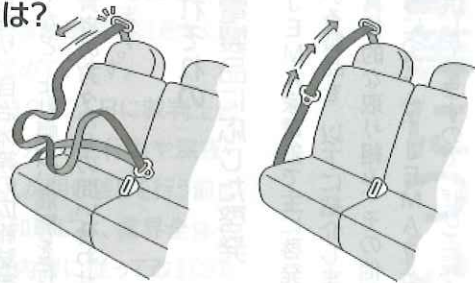
後部座席に着席していた子どもがシートベルトで遊んでいた時に、シートベルトが体に巻きつき、外そうとしてもチャイルドシート固定機構 (ALR) が作動し、シートベルトをゆるめられなくなる事例が発生しています。

シートベルトの巻きつき状況によっては、窒息などの重大な傷害を受けるおそれがあるため、シートベルトの特徴を理解し、取り扱いには注意が必要です。



チャイルドシート固定機構 (ALR) 付きシートベルトとは？

シートベルトを用いてチャイルドシートを固定する際に、シートベルトを最後まで引き出し、任意の長さにベルトを巻き戻すと、その位置でロックしゆるまなくなるシートベルトです。シートベルトを最後まで引き出した場合には、完全に巻き戻さないとシートベルトの引き出しができなくなります。この機構は、一部自動車の後部座席に装備されていますので、使用の際は装備状況を確認しましょう。



シートベルトを最後まで引き出すと、巻き戻す方向にしか動かず、引き出せない。

<子どもを乗せるときの注意点>

子どもをシートベルトで遊ばせない

チャイルドシート固定機構 (ALR) を作動させてしまい、シートベルトが外せなくなった時は、シートベルトカッター、はさみなどでベルトを切断してください。

小さな子どもを乗せる時は、チャイルドシートを使用する

シートベルトは大人の体格に合わせて設計されているため、小さなお子さまが使用すると、急ブレーキや衝突時に飛び出してしまったり、すべり落ちたりする恐れがあります。体格に合ったチャイルドシートを使用してください。なお、6歳未満の子どもはチャイルドシートの使用が義務づけられています。

自動車に装着されているシートベルトの種類を確認し、万が一に備えて、シートベルトカッターなどを装備しておくで安心です。



<参考・イラスト> 独立行政法人 国民生活センター 「シートベルトのロック機構にご注意」

一般社団法人 日本ヒープ協議会



当協議会は、企業等の消費者関連部門などに働く女性が、生活者と企業のパイプ役としてよりよい仕事をするため、その能力向上を目的に1978年に設立されました。現在、食品・化学・電機・流通・金融・マスコミ等、企業の消費者対応・消費者教育・広報・商品開発・営業・品質管理・CSR部門などの多様な業務に携わる女性たちが集い、異業種交流の特徴を活かしながら、情報や意見の交換を行っています。

東京の他、関西・九州に支部を持ち、2013年4月現在、賛助企業24社、会員が所属する企業78社、正会員93名が月例会や分科会を通じて、企業と生活者の信頼ある関係構築へ向けて活動しています。

日本ヒープ協議会 HP <http://www.heip.gr.jp/>